



2019年10月16日

各 位

会 社 名 森尾電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 菊地 裕之
(コード：6647、東証第二部)
問合せ先 取締役 木下 寛
(TEL. 03-3691-3181)

**(訂正・数値データ訂正)「2020年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について**

当社は、2019年8月5日に開示しました「2020年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の内容と理由

海外から仕入れた一部部材について、円換算時の計算に誤りがあったため、記載内容の一部を訂正いたしました。

2. 訂正箇所

訂正箇所は_____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月5日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6647 URL http://www.morio.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木下 寛 (TEL) 03-3691-3181
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,668	△15.6	△16	—	△10	—	△19	—
2019年3月期第1四半期	1,976	23.8	6	△83.3	17	△58.4	17	△47.0

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △122百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 160百万円 (152.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△14.23	—
2019年3月期第1四半期	12.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	8,633	3,895	45.1
2019年3月期	9,688	4,058	41.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 3,895百万円 2019年3月期 4,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,880	△3.9	100	4.9	110	9.0	70	13.2	50.89
通期	8,160	△12.5	280	38.8	290	46.7	170	17.5	123.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	1,425,000株	2019年3月期	1,425,000株
2020年3月期1Q	49,542株	2019年3月期	49,542株
2020年3月期1Q	1,375,458株	2019年3月期1Q	1,375,458株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益・雇用環境や個人消費に改善が見られ、穏やかな回復基調が継続しております。一方、米中間の通商問題の動向や、英国のEU離脱交渉の動向等による日本経済への影響などの不確実性が高く先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは積極的な営業活動を展開しましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は16億68百万円（前年同四半期比3億7百万円、15.6%減）となり、受注高は26億29百万円（前年同四半期比7億22百万円、21.6%減）となりました。

利益につきましては、製造コストの削減及び固定費削減等に努めたものの、当第1四半期連結累計期間の営業損失は16百万円（前年同四半期は営業利益6百万円）、経常損失は10百万円（前年同四半期は経常利益17百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は19百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益17百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は16億31百万円（前年同四半期比3億8百万円、15.9%減）となり、受注高は26億29百万円（前年同四半期比7億22百万円、21.6%減）となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、主に国内通勤近郊電車等の車両需要向けを中心に受注活動を展開しましたが、売上高は14億11百万円（前年同四半期比2億69百万円、16.1%減）となり、受注高は16億35百万円（前年同四半期比4億56百万円、21.8%減）となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心とする受注活動を展開しましたが、売上高は1億50百万円（前年同四半期比61百万円、29.0%減）となり、受注高は9億26百万円（前年同四半期比2億円、17.8%減）となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への出荷を中心に受注活動を展開し、売上高は68百万円（前年同四半期比23百万円、51.9%増）となり、受注高は67百万円（前年同期比65百万円、49.2%減）となりました。

[不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は37百万円（前年同四半期比0百万円、1.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて14.9%減少し、51億8百万円となりました。これは、主として電子記録債権が1億6百万円、棚卸資産が3億95百万円増加し、現金及び預金が6億79百万円、受取手形及び売掛金が7億円減少したこと等によります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.4%減少し、35億25百万円となりました。これは、主として投資有価証券が1億36百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて10.9%減少し、86億33百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて19.1%減少し、33億52百万円となりました。これは、主として賞与引当金が74百万円増加し、支払手形及び買掛金が73百万円、短期借入金が7億4百万円減少したこと等によります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.6%減少し、13億86百万円となりました。これは、主として長期借入金が53百万円、繰延税金負債が62百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて15.8%減少し、47億38百万円となりました。

(純資産)

株主資本は、前連結会計年度末に比べて1.8%減少し、32億67百万円となりました。これは、主として利益剰余金が60百万円減少したこと等によります。

その他の包括利益累計額合計は、前連結会計年度末に比べて14.0%減少し、6億27百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が94百万円減少したこと等によります。

この結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.0%減少し、38億95百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2019年5月13日に公表いたしました2020年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,650,339	970,581
受取手形及び売掛金	1,897,593	1,196,728
電子記録債権	469,814	576,066
商品及び製品	70,160	152,907
仕掛品	1,435,134	1,686,274
原材料及び貯蔵品	447,114	508,327
その他	30,664	17,416
流動資産合計	6,000,821	5,108,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,887,722	2,880,384
減価償却累計額	△1,439,911	△1,443,905
建物及び構築物（純額）	1,447,811	1,436,478
土地	63,720	63,720
その他	664,176	651,944
減価償却累計額	△426,685	△434,176
その他（純額）	237,491	217,768
有形固定資産合計	1,749,023	1,717,968
無形固定資産	358,188	367,367
投資その他の資産		
投資有価証券	1,488,354	1,351,475
その他	91,887	88,386
投資その他の資産合計	1,580,242	1,439,861
固定資産合計	3,687,455	3,525,196
資産合計	9,688,276	8,633,498

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,236,026	1,162,666
電子記録債務	703,379	668,384
短期借入金	1,718,372	1,014,236
未払法人税等	36,579	23,504
賞与引当金	146,000	220,200
役員賞与引当金	10,000	10,000
その他	295,309	253,235
流動負債合計	4,145,667	3,352,227
固定負債		
長期借入金	877,169	823,610
繰延税金負債	258,903	195,970
その他	348,131	366,610
固定負債合計	1,484,204	1,386,191
負債合計	5,629,871	4,738,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,500	1,048,500
資本剰余金	897,272	897,272
利益剰余金	1,452,714	1,391,879
自己株式	△70,495	△70,495
株主資本合計	3,327,991	3,267,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	722,508	628,172
為替換算調整勘定	7,904	△249
その他の包括利益累計額合計	730,412	627,923
純資産合計	4,058,404	3,895,080
負債純資産合計	9,688,276	8,633,498

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,976,041	1,668,322
売上原価	1,691,925	1,407,634
売上総利益	284,115	260,688
販売費及び一般管理費	277,404	277,267
営業利益又は営業損失(△)	6,710	△16,578
営業外収益		
受取配当金	7,901	8,594
受取補償金	1,844	-
為替差益	5,582	-
雑収入	3,016	4,604
営業外収益合計	18,345	13,199
営業外費用		
支払利息	7,282	5,478
為替差損	-	1,506
雑損失	1	0
営業外費用合計	7,283	6,984
経常利益又は経常損失(△)	17,772	△10,364
特別利益		
固定資産売却益	-	80
特別利益合計	-	80
特別損失		
固定資産除却損	0	7,866
ゴルフ会員権評価損	-	2,250
特別損失合計	0	10,116
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	17,772	△20,400
法人税、住民税及び事業税	20,430	19,468
法人税等調整額	△20,114	△20,297
法人税等合計	316	△829
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17,456	△19,570
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	17,456	△19,570

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17,456	△19,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134,073	△94,335
為替換算調整勘定	8,716	△8,153
その他の包括利益合計	142,789	△102,489
四半期包括利益	160,245	△122,060
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,245	△122,060
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	1,939,360	36,680	1,976,041	—	1,976,041
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,939,360	36,680	1,976,041	—	1,976,041
セグメント利益	20,915	19,971	40,886	△34,175	6,710

(注) 1. セグメント利益の調整額△34,175千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△34,175千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	1,631,058	37,264	1,668,322	—	1,668,322
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,631,058	37,264	1,668,322	—	1,668,322
セグメント利益又は損失(△)	2,886	21,631	24,517	△41,096	△16,578

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△41,096千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△41,096千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。